

農林水産部における随意契約の実績 (令和7年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	農林水産 総務課	沖縄県の食料 自給率向上等 に向けた調査 検討業務委託	令和7年 10月16日	8,972,975	株式会社流通研究所	神奈川県厚木市寿町1丁 目4番3-2号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ4社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は業務の提案内容が趣旨を的確に把握し、成果が期待される内容として優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
2	農林水産 総務課	令和7年度設 計単価データ 作成委託業務	令和7年 12月19日	155,100	沖縄県土地改良事業団 体連合会	沖縄県南風原町字本部 453番地3	第167条の2 第1項第2号	本業務では、県内で当該法人のみが使用許諾を受けている工事積算システムに取り込み可能なデータを作成するため、当該法人と契約している。	特命随意 契約
3	農業研究 センター (本所)	物品売買契約 (青果物品質評 価分析装置一 式)	令和7年 10月23日	5,379,000	西川計測株式会社沖縄 営業所	沖縄県那覇市久茂地1丁 目12番12号	第167条の2 第1項第8号	一般競争入札を行い、再度の入札まで付したが落札者がなかった。最低額を入札した者に見積書の提出を依頼し、見積書が予定価格を下回ったため、契約の相手方として選定した。	
4	畜産研究 センター	家畜飼料売買 単価契約	令和7年 10月1日	4,597,225	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2丁目 9番地1号	第167条の2 第1項第6号	成育ステージ(肥育後期等)に応じて多種の給餌飼料が必要であり、これら飼料を一元的に扱う業者は限られることから、随意契約とした。	特命随意 契約
5	畜産研究 センター	家畜飼料売買 単価契約	令和7年 10月1日	3,519,945	琉球飼料株式会社	沖縄県浦添市港川495番 地の3	第167条の2 第1項第2号	当センターでは琉球飼料株式会社と委託販売契約を締結し、銘柄「琉球元豚アゲー」として販売しており、出荷数の大部分を占めている。「琉球元豚アゲー」として出荷するには肉質の安定・向上を図るため専用肥育飼料を給与する必要があるが、その取扱いは琉球飼料株式会社のみであるため。	特命随意 契約
6	畜産研究 センター	沖縄アゲー豚 のSNPタイピン グ	令和7年 12月1日	2,183,500	一般社団法人家畜改良 事業団家畜改良技術研 究所	群馬県前橋市金丸町316	第167条の2 第1項第2号	illumina社Porchine SNP 80 v1およびスタンダード・バイオツールのプライマー(SNP Type Assay Extra Small)による解析をする必要があり、そのSNP解析に必要な高度な専門性を持ち合わせているのは、一般社団法人家畜改良事業団の一社のみであるため。	特命随意 契約
7	海洋深層 水研究所	業務用自動車 (貨物自動車) 売買契約	令和7年 10月27日	5,060,000	琉球日産自動車株式会 社 代表取締役 仲井間 勝也	沖縄県浦添市港川2丁目 1番1号	第167条の2 第1項第6号	2回の入札公告を行ったが参加者が無く、入札不調となった。県内自動車販売店数社に状況を確認したところ、製造休止中という回答がほとんどであったが、左の社より発注対応できる旨の回答があった(一者のみ)ため、契約の相手方として選定した。	特命随意 契約

農林水産部における随意契約の実績 (令和7年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
8	中央卸売 市場	冷凍機油交換 作業	令和7年 10月29日	3,747,700	沖縄菱電ビルシステム株 式会社	那覇市久茂地1丁目3番1 号	第167条の2 第1項第2号	当市場の冷凍機は、三菱電機製品(44基)が設置され、これまで、保守点検を三菱電機(株)の代理店である沖縄菱電ビルシステム(株)が実施してきた。 冷凍機は生鮮食品の鮮度・品質を保持する上で非常に重要な設備であることから、保守管理に万全を期す必要がある。 当市場の冷凍機は経年劣化により、不具合が生じることが多いが、沖縄菱電ビルシステム(株)は、その度対応してきた。これまで、緊急修繕にも対応してきた実績のある沖縄菱電ビルシステム(株)に油交換の作業を依頼することが、障害発生時にも迅速に対応が可能となるため、沖縄菱電ビルシステム(株)と特命随意契約を締結することが望ましいと考えるため。	特命随意 契約
9	中央卸売 市場	沖縄県中央卸 売市場青果せ り場鉄骨劣化 診断業務	令和7年 12月4日	5,170,000	株式会社 国建	那覇市久茂地1丁目2番 20号 OTVプラザ	第167条の2 第1項第2号	当市場は41年を経過し、建物においては経年劣化により不具合が生じやすいことが課題となっている。 青果部卸売場は、青果商品の荷捌きが行われる重要な施設であるが、その建屋の屋根部では塩害により、骨材の錆が進行し、腐食による一部剥離や接続部の脱落など安全性に支障が出始めている。 安全性に万全を期すためにも、早急に青果部卸売場の屋根において劣化状況の調査を実施し、劣化個所の修繕を行う必要がある。 このため、当該契約においては、劣化診断及び構造の安全性の検討を行い、その上で、今後の補強修繕につなげるための事前調査としたい。今回、契約締結を行う設計業者は、開設当時の設計会社で、県管理事務所には当初の青焼き図面が保管されており、図面に基づく過年度の規格に準じた正確な構造把握は製作者において他にない。構造を熟知し、必要な補強個所の的確な把握を進めるため、株式会社国建との特命随意契約が相応であると考えたため。	特命随意 契約

農林水産部における随意契約の実績 (令和7年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
10	営農支援課	令和7年度鳥獣被害防止総合対策事業に係る業務委託契約書	令和7年12月3日	3,989,588	(株)沖縄環境経済研究所	沖縄県うるま市宇州崎12-57	第167条の2第1項第2号	<p>八重山地域(以下、石垣市、竹富町を指す)において、ハシブトガラス(以下、カラス)、キジ、クジャクの生態調査、餌資源調査、農作物被害実態調査、個体数等調査(ロードサイドセンサス調査、個体数増加要因調査)を行い、調査結果及びこれまでの知見を踏まえて個体数の抑制に効果的な対策の方法を提案する業務となっている。</p> <p>実施においては、鳥獣保護法や狩猟、鳥類の生態等に関する知識など高い専門性が求められる。特に本業務においては、農作物被害防止の観点からの効果的な捕獲手法の検討と提案をしなければならない。</p> <p>その点、本企業は、野生鳥獣の生態・行動や農作物被害防止対策に関する専門的な知識や経験を有する「農作物野生鳥獣対策アドバイザー(以下、アドバイザー)」として国に登録された人材を有している。なお、環境調査関連の受託を事業とする県内企業で、県内在住のアドバイザー有する企業は、本企業の他にない。また、推定個体数の算出に使用するロードサイドセンサス調査においては、本企業は独自手法を用いて算出しており、過去において本県におけるカラスの推定個体数の調査は本企業しか実施していない。</p> <p>他企業では、事業実施上求められる専門性を有すると認可される人材がいないこと、また、過去に本企業が実施した同手法によるカラス等の調査との精度の高い比較検証等が難しくなることから、本業務は競争入札に付すことを不利と認め、円滑な実施を遂行すべく、本業務は株式会社沖縄環境経済研究所との随意契約とする。</p>	特命随意契約

農林水産部における随意契約の実績 (令和7年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
11	病害虫防 除技術セン ター	コバルト60線源 一式に係る物 品売買契約	令和7年 11月6日	144,476,200	公益社団法人日本アイソ トープ協会	東京都文京区本駒込二 丁目28番45号	第167条の2 第1項第2号	当該製品は、日本国内では生産されていないため、公益社団法人日本アイソトープ協会(以下、「協会」という。)が窓口となり、国内の需要をとりまとめ、海外メーカーから輸入し、製品の健全性を確認の上、全国へ供給している。また、当該製品の供給を実施するにあたっては、法規制や各種手続きへの対応、公衆等への放射線障害の防止及びセキュリティのため、放射性同位元素の性質について、又、各種法令や規制について、豊富な知識及び実務経験が必要だが、協会は当センターが使用する当該製品の納品に対して、7回の履行実績を有している。以上の理由から協会を指名し、随意契約を締結する。	特命随意 契約
12	病害虫防 除技術セン ター	NO.2培地処分 ライン スライド フォーク修繕	令和7年 11月17日	3,575,000	三鈴工機株式会社	三重県四日市市楠町北 五味塚530番地	第167条の2 第1項第2号	今回修繕対象のNO.2培地処分ラインのスライドフォークは、処分ラインを駆動するための重要な構成機器であり修繕にあたっては、関連機器の動作と同調を図る必要がある。また、スライドフォークは様々な部品を組み合わせた受注生産品であり、一般的な汎用機器とは異なるため、培地処分のシステム設計に関する知識や製作技術及び部品調達手段に係るノウハウなどが求められる。具体的には培地搬入動作、培地破棄動作、培地パレット洗浄動作など、スライドフォーク製作・取り付け後に培地処分ラインが安定・安全に稼働するためには、様々な動作確認・調整が必要である。上述の特殊性から、部品製作・据付精度などの品質やシステム機器動作の安全性を確保する必要があり、当該機器メーカーでないと適切な修繕は困難である。	特命随意 契約

農林水産部における随意契約の実績 (令和7年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
13	病害虫防 除技術セン ター	NO.7~8冷凍 コンテナ冷凍機 取替修繕	令和7年 11月17日	4,338,400	株式会社コンテック	鹿児島県鹿児島市紫原6 丁目1-18	第167条の2 第1項第2号	今回修繕対象は、蛹を冷凍麻酔するための冷 凍コンテナであり、特殊な温度管理を行うもの である。また、冷凍コンテナの冷凍機は特殊な 機械であり、一般的な汎用機器とは異なるた め、冷凍機に関する知識や施工技術及び部品 調達手段に係るノウハウなどが求められる。上 述の特殊性から、冷凍機の据付精度やシステ ム機器動作の確実性を確保する必要があるた め、ダイキン製リーファコンテナの販売、メン テナンス、修理等の正規サービスエージェントで ある株式会社コンテックでないと適切な修繕は 困難である。	特命随意 契約
14	園芸振興 課	野菜生産振興 総合支援事業 委託業務	令和7年 12月22日	1,599,999	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第2号	野菜の経済栽培について組織的に取り組んで いる生産者団体や、生産状況、出荷について 熟知し、これらに関して蓄積された資料を扱う 専門家が配置されている事業者が、沖縄県農 業協同組合のみであるため	特命随意 契約
15	畜産課	海外からの家 畜伝染病(アフ リカ豚熱含む) 防疫啓発動画 制作業務委託 契約書	令和7年 11月28日	7,934,168	株式会社サン・エージェ ンシー	沖縄県那覇市上之屋314 番地2 サンメディアビル 2F	第167条の2 第1項第5号	当該業務は、短期間での企画・撮影・編集・放 送が求められるものであり、県内テレビ局の放 送枠確保及び制作体制に即応できる事業者が 限られている。そこで、県内3社の見積りを比 較したうえで、妥当な契約金額の事業者と契約 した。	
16	家畜改良 センター	乳用牛用飼料 単価契約(第3 四半期)	令和7年 10月1日	22,823,281	沖縄県酪農農業協同組 合	八重瀬町字友寄960番地	第167条の2 第1項第2号	県内において当該事業者以外では乳用牛用 飼料の多品目を取り扱っていないため。 また、乳用牛発育への影響から飼料の継続性 を保つ必要があるため。	特命随意 契約
17	家畜改良 センター	車両燃料等売 買単価契約	令和7年 10月1日	3,850,580	(株)JAおきなわSS	国頭村字辺土名1581-2	第167条の2 第1項第2号	家畜改良センター周辺には他に給油施設はな く、当該事業所以外では、当センターへの迅速 な燃料運搬供給ができないため。	特命随意 契約
18	中部農林 土木事務 所	喜屋武第3地 区農道台帳作 成業務(R7)	令和7年 10月9日	2,838,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町字本部453番地 3	第167条の2 第1項第2号	本業務は、予定管理者への引継ぎに必要な農 道台帳を作成することを目的とする業務であ る。 農道台帳の作成及び管理は、農林水産省構 造改善局通達(平成2年3月22日・構造D第46 号および平成3年8月20日・構造D第510号)に より「一貫した体制の下統一的に実施すること が重要である」として都道府県の土地改良事 業団体連合会を活用するよう指導があるた め、当該団体と随意契約することとした。	

農林水産部における随意契約の実績 (令和7年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
19	中部農林 土木事務所	中部農林土木 事務所発注者 支援業務(R7)	令和7年 10月14日	11,000,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町字本部453番地 3	第167条の2 第1項第2号	本業務は、発注者及び受注者双方の技術・経験を活かしながら県営農業農村整備事業の適正かつ効率的な事業執行と公共工事の品質確保を目的とするものである。 「公共工事の品質確保の促進に関する法律」第22条第1項に基づき、発注関係事務を適正に実施するため、農業農村整備事業発注者支援機関認定制度により認定された沖縄県内唯一の機関である当該団体と随意契約することとした。	
20	南部林業 事務所	令和7年度 奥間復旧治山 事業設計 委託業務	令和7年 11月27日	6,556,000	(株)興洋エンジニアリング	沖縄県那覇市首里石嶺 町2丁目167番地の15	第167条の2 第1項第2号	本業務は、令和7年10月に完了した地すべり状況の観測調査結果に基づき、令和3年度に実施した奥間復旧治山事業の設計内容(鋼管杭)の見直しを行う業務である。次年度の工事発注に影響がないよう年度内で修正設計を終える必要があることから、現場の状況について精通し、履行期間の短縮が期待できる令和3年度に設計業務を受託した左の社を契約相手方として選定した。	特命随意 契約
21	南部林業 事務所	令和7年度 伊集応急対策 工事	令和7年 12月17日	8,374,300	(有)山城土木工事	沖縄県浦添市牧港1丁目 32番5号	第167条の2 第1項第5号	本工事は、令和7年11月14日に中城村字伊集地内で発生した地すべり災害の応急対策工事を行うものである。 崩壊した土砂が集落の直近まで流出していることから緊急の必要があり、競争入札に付するための期間を確保することができないため、随意契約により執行することとし、対応が可能な業者から見積書を徴して、契約の相手方とした。	特命随意 契約
22	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	宜野座村第6 地区土砂流出 防止対策工事 (R7-4)	令和7年 11月18日	18,150,000	(株)渡久地組	本部町字渡久地125- 1	第167条の2 第1項第5号	工事対象箇所の畑地において、降雨の度に赤土等流出が常態化しており、環境汚染と農業被害が著しい状態であった。今年度、2回にわたり指名競争入札を実施したものの、いずれも入札不調となり契約締結に至らない状況が続いていた。梅雨時期等の豪雨でさらなる被害の増大が想定されるため、緊急性を要するものであることから、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号及び沖縄県財務規則139条ただし書きの規定に基づき、随意契約に付した。 本工事は、宜野座村内の沈砂池工事であり、施工に急を要することから、同一事業で隣接工事を受注している当業者を選定した。	

農林水産部における随意契約の実績 (令和7年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
23	北部農林 水産振興 センター 森林整備 保全課	令和7年度沖 縄県民の森 枯死木等伐倒 処理委託業務	令和7年 11月19日	2,528,900	沖縄北部森林組合	沖縄県名護市宇茂佐 913番地の2	第167条の2 第1項第5号	本業務は、沖縄県民の森園内の枯死木等の危険木を伐倒し、処理を行う業務である。今回の対象木は松くい虫被害を受けたリュウキュウマツであり、処理にあたり森林病虫害防除の専門的な知識を必要とするのに加え、対象木の箇所が利用者も多い広場や道路沿いで、倒木による被害が起きないように早急に対応することが求められる。このため、森林病虫害防除の専門的な知識を有し、且つ早急に対応可能な沖縄北部森林組合と随意契約を行った。	
24	北部農林 水産振興 センター 森林整備 保全課	令和7年度県 営林道施設災 害復旧測量設 計委託業務(そ の2)	令和7年 11月25日	2,416,700	有限会社 大望エンジ アリング	沖縄県名護市宇我634 番地1	第167条の2 第1項第5号	本業務は、令和7年11月11～13日の豪雨により路肩が崩壊した林道施設災害復旧に必要な測量設計業務である。被災した大國林道は、森林施業及び世界自然遺産のモニタリング調査等にも利用されている道路であり、被災箇所の拡大防止のため、早急に被災箇所及び周辺の測量と被災原因の調査を行い、復旧工法の検討を行う必要がある。また災害査定は、原則年次で実施することとされており、今回は1月中旬の予定であるため早急に査定設計書、資料等を準備する必要がある。そのため、北部管内の業者の中で、測量作業等をすぐ実施できる3者から見積を徴取し随意契約により行った。	
25	家畜改良 センター	乳用牛用飼料 単価契約(第4 四半期)	令和7年 12月26日	24,263,385	沖縄県酪農農業協同組 合	八重瀬町宇友寄960番地	第167条の2 第1項第2号	県内において当該事業者以外では乳用牛用飼料の多品目を取り扱っていないため。また、乳用牛発育への影響から飼料の継続性を保つ必要があるため。	特命随意 契約
26	北部農林 水産振興 センター 森林整備 保全課	令和7年度国 頭村営林造 林委託業務(新 植)	当初 12月19日  改定 3月4日	2,021,800	国頭村森林組合	沖縄県国頭郡国頭村宇 与那1258番地	第167条の2 第1項第6号	本業務は、優良な育成単層林の人工林の造成を目的とした森林整備事業である。今回、当初積算額が200万円以下であったことから、3者見積りにより、国頭村森林組合と随意契約を行った。森林整備事業においては、業務に従事した各現場労働者の社会保険料等の加入実態に応じて設計変更を行うことから、変更積算額が200万円以上となったが、現に契約を履行中の者の実態に応じたものであることから、国頭村森林組合と変更の随意契約を行った。	

農林水産部における随意契約の実績 (令和7年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
27	北部農林 水産振興 センター 森林整備 保全課	令和7年度国 頭村県営林造 林委託業務(除 伐)	当初 12月19日 改定 3月24日	2,022,900	国頭村森林組合	沖縄県国頭郡国頭村字 与那1258番地	第167条の2 第1項第6号	本業務は、雑木等が繁茂し森林の有する多 面的機能が低下した造林地において、不用木・ 不良木を除去することにより、造林木の健全な 成長を促すことを目的とした森林整備事業であ る。今回、当初積算額が200万円以下であった ことから、3者見積りにより、国頭村森林組合と 随意契約を行った。森林整備事業において は、業務に従事した各現場労働者の社会保険 料等の加入実態に応じて設計変更を行うこと から、変更積算額が200万円以上となったが、 現に契約を履行中の者の実態に応じたもので あることから、国頭村森林組合と変更の随意 契約を行った。	